

1 題材名 気持ちメーター

2 授業のねらい

- ・同じような気持ちでも、人によって感じ方の程度が違うことに気付く

3 本時の展開

童の活動	教師の支援と児童の反応	準備物
<p>1 本時のめあてをつかむ。</p> <p>・どんな気持ちになるか考える。</p> <p>2 気持ちメーターについて知る。</p>	<p>○「じゃんけんゲーム」をすることにより、緊張をほぐすようにする。</p> <p>○SELの学習の約束を確認する。</p> <p>○挿絵を見ながら、どんな気持ちになるか考えさせる。</p> <p>A 友達が落ちている消しゴムを拾ってくれた。</p> <p>・うれしい。ありがとう。</p> <p>B 歯磨きコップの水がこぼれたのを一緒に拭いてくれた。</p> <p>・うれしい。よい気持ち。ありがとう。</p> <p>○同じ気持ちでも位置によって程度の違いがあることが分かるよう、3等分した気持ちメーターを提示する。</p> <p>○導入で示した二つの場面について、自分の気持ちが気持ちメーターではどの位置になるか考えさせることで、本時のめあてをつかむことができるようにする。</p> <p>(Aの場合)</p> <p>・にっこり 一つ そんなにうれしくない。</p> <p>(Bの場合)</p> <p>・にっこり 三つ Aの時よりもうれしいな。など</p>	<p>場面絵</p> <p>気持ちメーター</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">                     きもちメーターをつかって、じぶんのきもちをあらわそう                 </div>		
<p>3 気持ちメーターをつかって自分の気持ちを考える。(場面1・場面2)</p> <p>・ペア</p> <p>・全体で</p>	<p>○場面1と場面2の絵をそれぞれ分けて提示して、どんな気持ちになるか考えさせる。</p> <p>○ワークシートの気持ちメーターに印を付けることにより、自分の気持ちがどのあたりになるのか分かるようにする。</p> <p>場面1</p> <p>図工で絵を描いていました。友達に「上手だ。」と言われました。その時の気持ちは？</p> <p>場面2</p> <p>図工で絵を描いていました。友達に「下手だね。」と言われました。その時の気持ちは？</p>	<p>「気持ちメーター」のワークシート 場面絵</p>